

# ボランティアハウスアンケート集計結果報告書

社会福祉法人各務原市社会福祉協議会

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

本調査はボランティアハウスの現状や課題について把握し、今後の事業推進に反映させていくための基礎資料とするため実施しました。

### 2. 調査方法

(地 域) 各務原市全域

(対 象) ボランティアハウスの代表者 91名

(調査方法) 郵送による送付回収

(調査期間) 平成28年3月1日～平成28年4月15日

### 3. 回収結果

(配布数) 91ハウス

(回答数) 77ハウス

(回収率) 84%

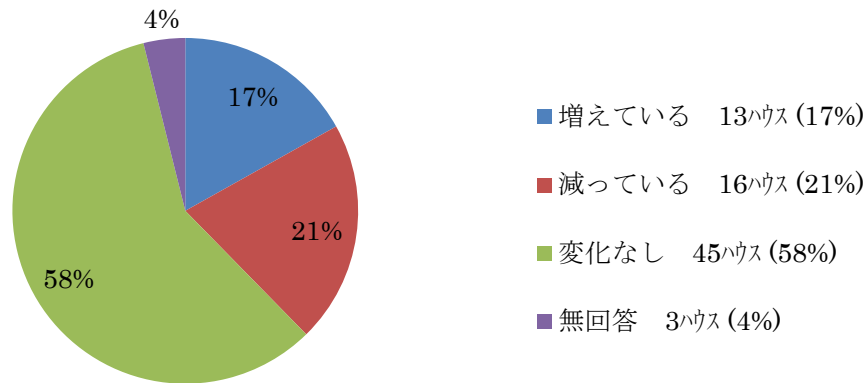
### 4. まとめ

ボランティア、参加者の増減につきましては各ハウスさまざまでしたが、参加者の構成では「女性が多い」「女性のみ」というハウスが8割以上に上りました。多くの方に参加いただくために、自治会にご協力いただきながら回覧で周知に努めているハウスも多いようです。

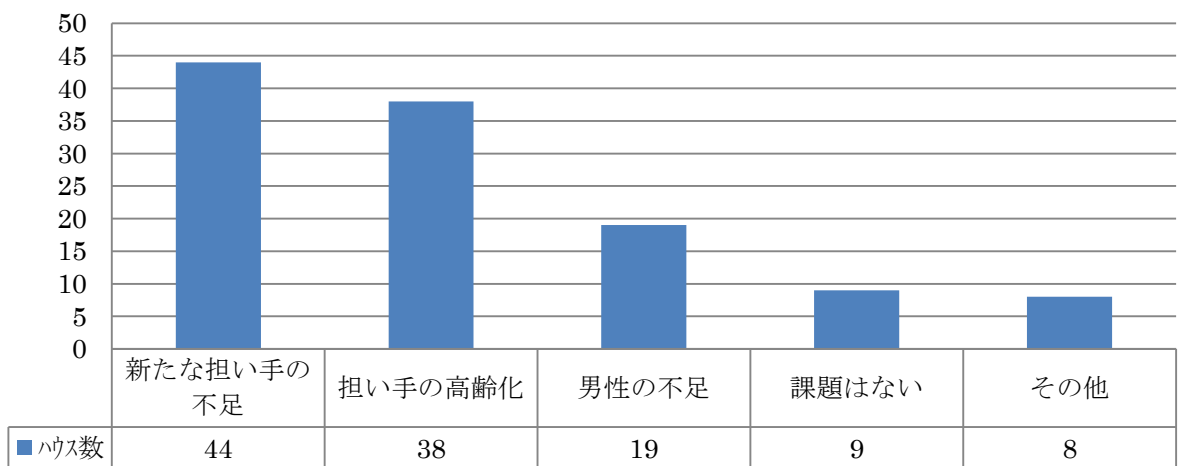
活動内容についての回答の上位に挙げられた「おしゃべり」「健康体操」「食事」の他、より魅力的なハウスを目指し、新しいプログラムを取り入れていただいていることがわかりました。

運営する側のご意見として、新しいプログラムを考えることに苦慮していることや他のハウスとの交流会を企画してほしいなどのご意見をいただいております。また、若いボランティアにもご協力いただきたいことやボランティアも高齢化してきていることなど、担い手が不足していることに関するご意見が多くありました。市社協といたしましても一芸ボランティア団体のご紹介や継続的なボランティアハウスの周知などに努めてまいります。

1. 1年目に比べてボランティアの人数に変化はありますか。



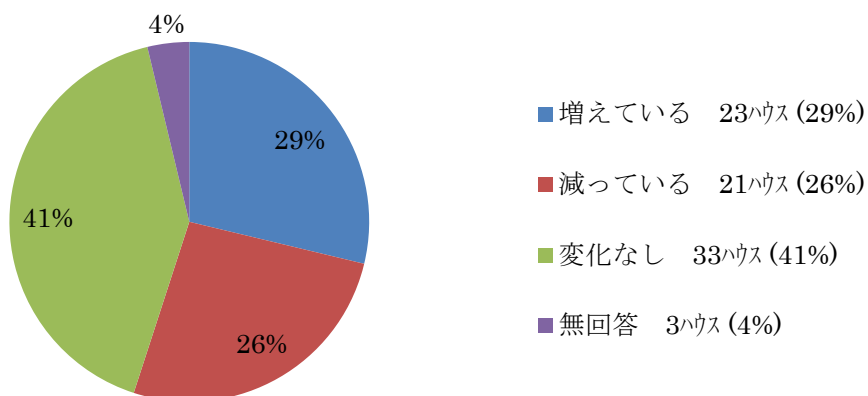
2. ボランティアについて課題だと感じていることはありますか。(複数回答可)



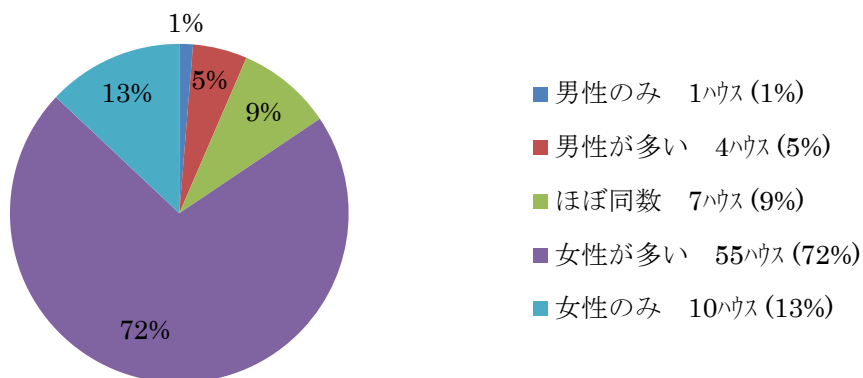
その他

- ・近隣ケアグループの協力が全くない
- ・永続的かつ安定的に活動するためにはボランティアでは無理。ボランティアの年齢、家庭環境、経済事情などを考慮すると限定的。この状況を踏まえてどのように対処するか考えないと継続が危ぶまれる
- ・経験不足      ・女性のボランティア不足      ・募金活動への熱心さが足りない
- ・ボランティアとなる近隣ケアの選出
- ・毎年メンバーが変わり、若いメンバーと高齢のメンバー構成に変化があるが、若いメンバーの負担が大きい

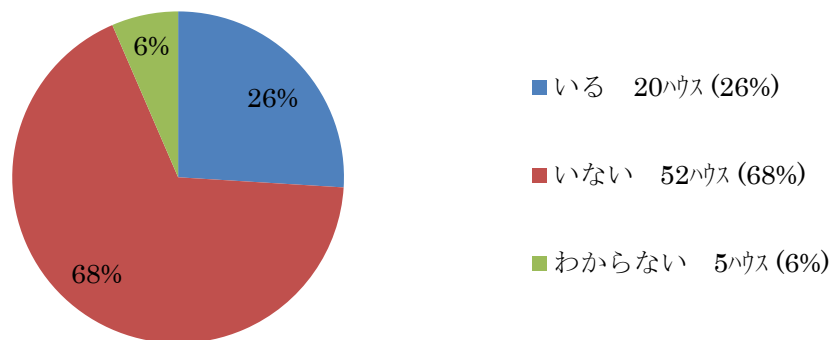
3. 1年前に比べて参加者の人数に変化はありますか。



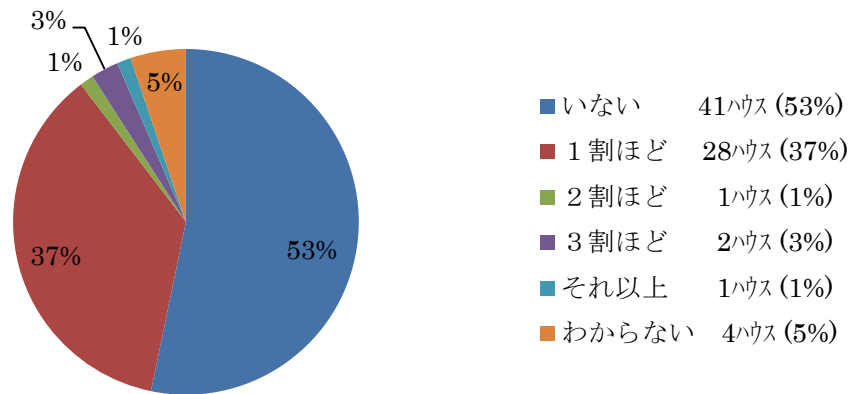
4. 参加者の構成（男女）について教えてください。



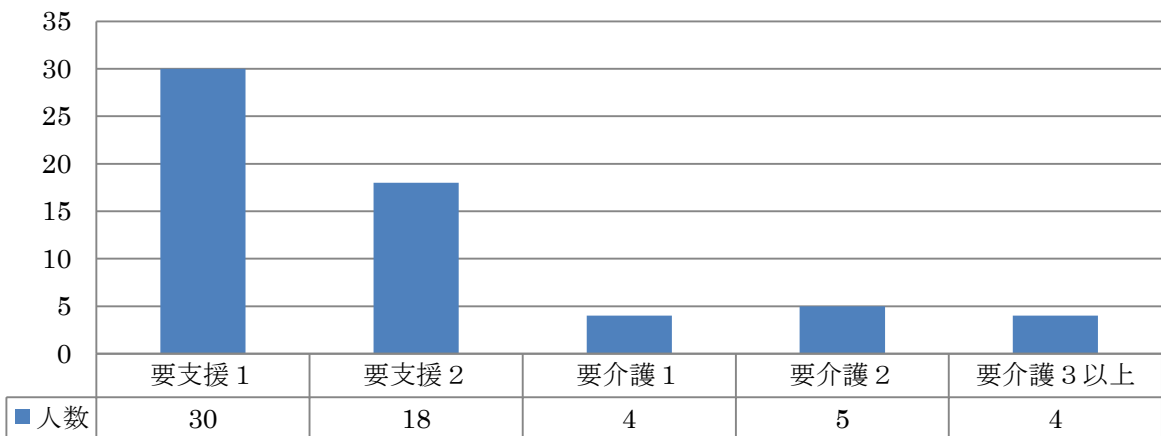
5. 認知症と思われる参加者はいますか。



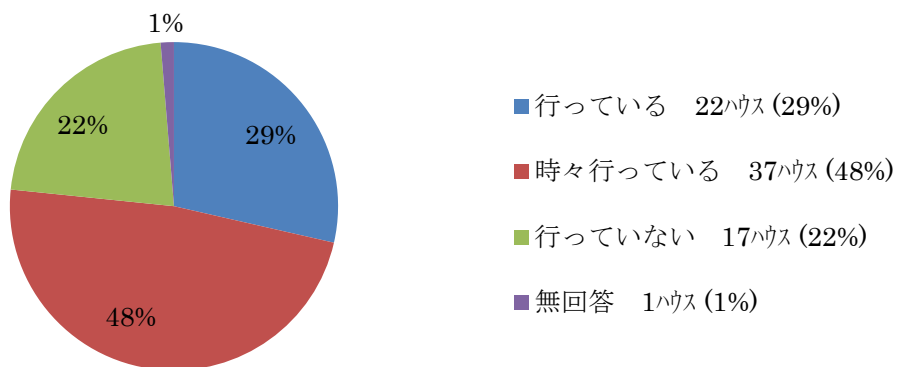
6. 要支援、要介護の認定を受けている参加者はいますか。



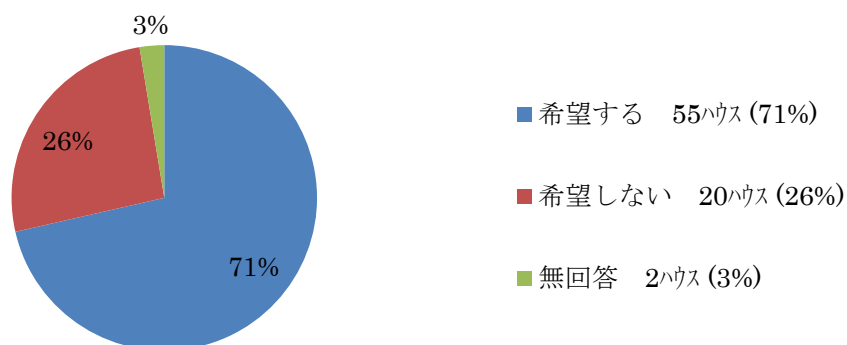
具体的な人数がわかればご記入ください。



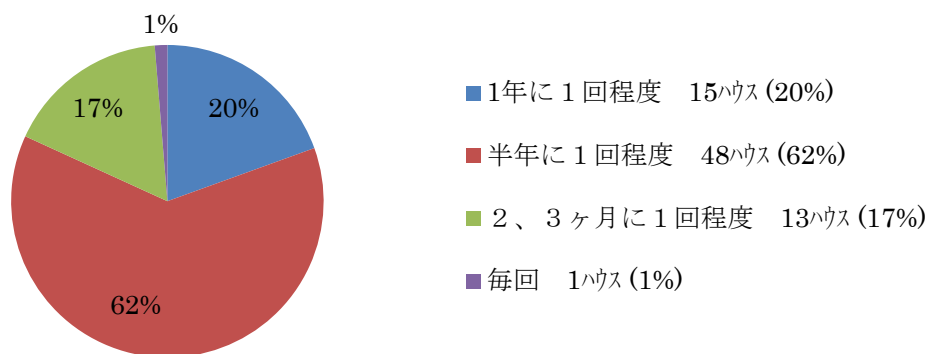
7. 健康体操、脳トレ、口腔機能訓練などの介護予防活動を行っていますか。



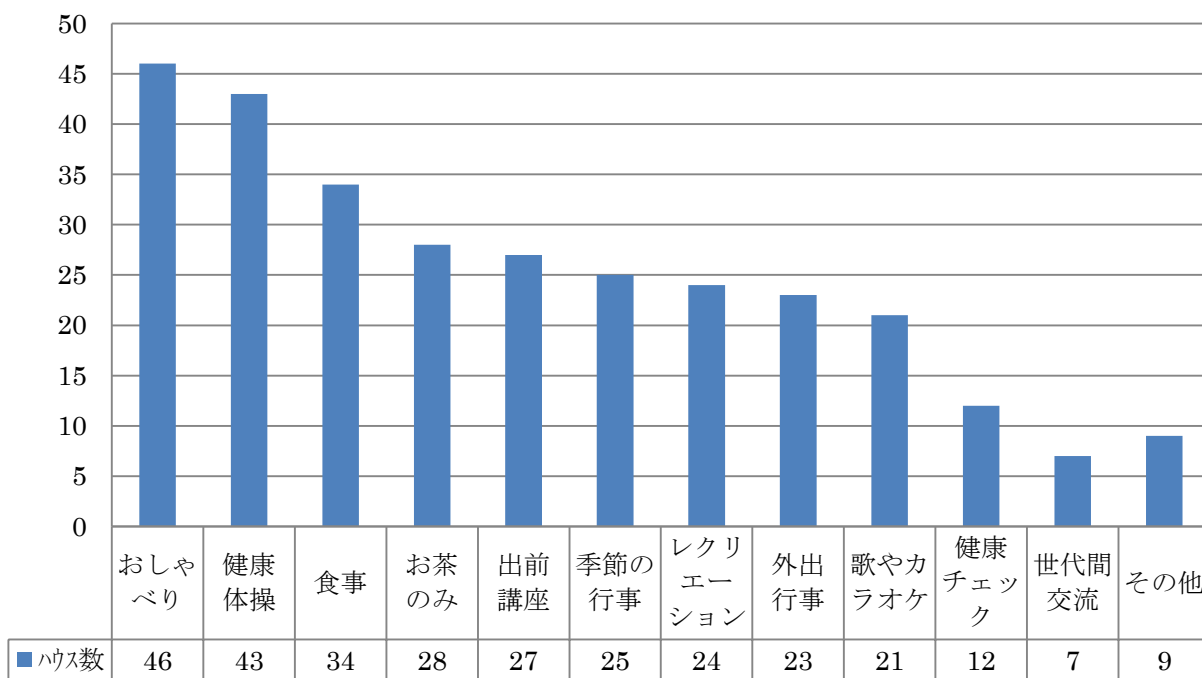
8. 健康体操、脳トレ、口腔機能訓練などの介護予防のための講師派遣を希望しますか。



どの程度の頻度で派遣を希望しますか。



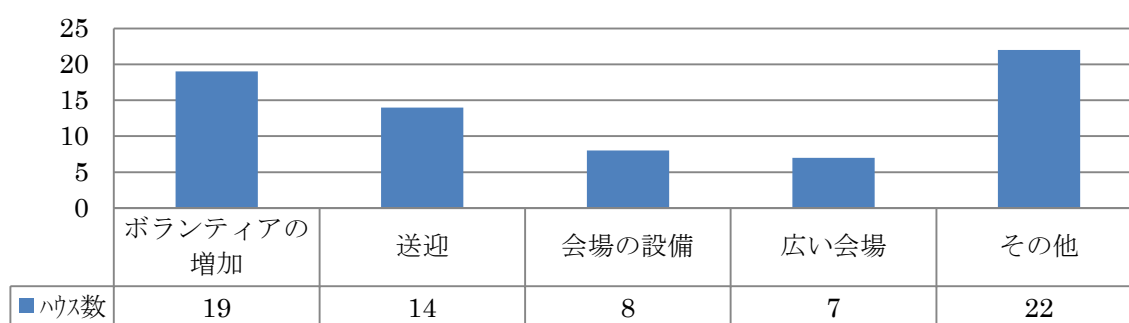
9. 評判の良いプログラムについて教えてください (複数回答可)



その他

- ・懐メロ演奏ボランティア ・ボランティアのチンドングループ ・バスツアー
- ・手芸 ・映画鑑賞 ・正月用生け花 ・発釜 ・布絵などの作品づくり ・大正琴
- ・手品 ・地域包括支援センターによる健康体操 ・人形づくり ・園児との交流
- ・折り紙 ・手作りおやつ提供 ・ヨガ ・脳トレ、言葉遊び ・ぬり絵

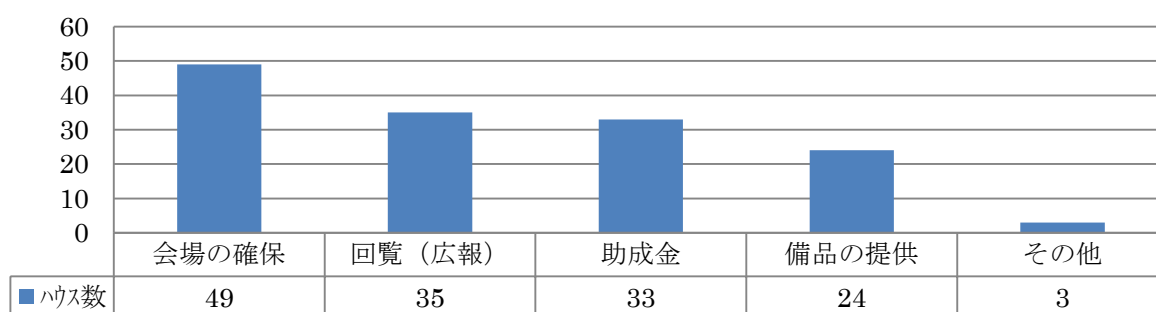
10. もっと多くの人に来てもらうためになにが必要だと思いますか。(複数回答可)



その他

- ・PR活動(多数) ・目玉になることがわからない。デイサービスと重なっている。
- ・興味をもってもらうこと ・プログラムの工夫 ・男性への呼びかけ ・声かけ
- ・運営への慣れ ・近くに仲間がいない ・これ以上来てもらっても困る
- ・ハウスの必要性を感じていない方がいる

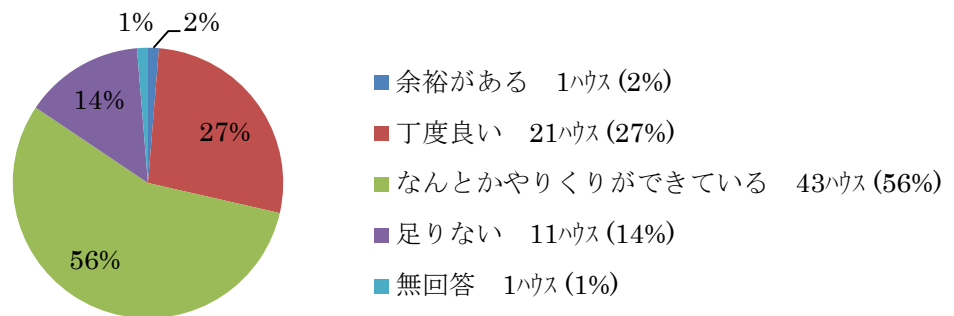
11. 自治会から協力いただいていることを教えてください。(複数回答可)



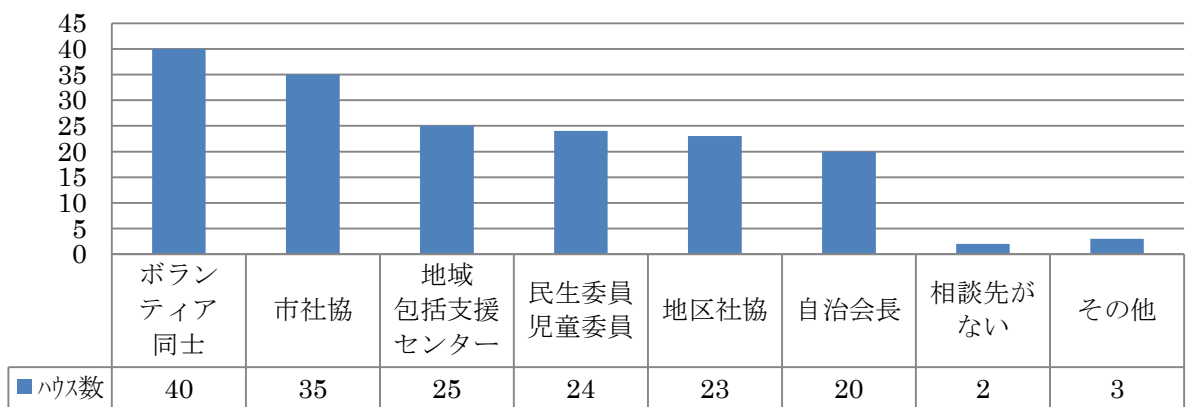
その他

- ・光熱水費の使用が無料 ・餅つきに参加してお餅を配布している
- ・自治会の協力がほとんどない

1 2. ハウスの運営費について教えてください。



1 3. ハウスの運営・活動で困ったとき相談先はありますか。(複数回答可)



その他

- ・自治会役員
- ・シニア
- ・困らない

1 4. その他社協への要望等ございましたらご記入ください。(自由記述)

活動内容について

- ・地域包括支援センター飛鳥美谷苑から出前講座の形で年3回程来ていただいており感謝しています。
- ・コミュニケーション麻雀のようにゲームの遊び方を伝えていただける機会が継続的にあると問題点などを気軽に聞ける場所があると思います。
- ・出前講座が1年の計画に2週間前しか受け付けてもらえず困っています。
- ・演芸等のボランティアに非常に困っています。紹介していただければ良いと思います。
- ・レクリエーションやゲームの説明、活動内容の紹介
- ・毎回簡単な遊びを教えてくださいますが、楽しくてうれしいです。これからもいろいろ教えてください。宜しくお願いします。
- ・出前講座を紹介してもらうことを希望します。

- ・ボランティアで行う簡単な体操、ゲームを教えてもらいたい。任期のあるシニアのため、座ったまま行える体操の DVD を購入してもらい貸出をしてほしい。評判の良かったボランティアグループを紹介してほしい。

#### 活動費について

- ・ハウスの運営費以外に参加費を出していただいて原材料費に充てる。毎回でなくても徴収する。他のボランティアハウスはどうされているのか教えてほしい。
- ・介護予防のためにできることにどんなものがあるのかを知りたい。
- ・助成金の増額
- ・外出行事の際の交通費助成金をお願いしたい。
- ・助成金を増額していただきたい。

#### PR活動について

- ・ボランティアハウスへの参加者へ広報活動において市社協より PR 活動のために派遣者をお願いしたい。
- ・自治会、一般市民の理解がなかなか得られないので PR をお願いしたい。単なるサークル活動との誤解がある。

#### バスツアーについて

- ・貸し切りバス代の打ち切りは容認できない。予算はどこに消えたのか。せめて前年度並みの配慮はほしいものだ。
- ・日帰りバス旅行がなくなるのは残念です。
- ・バス借上げ助成がなくなるのは困ります。今年度より介護予防事業に関する根本的な見直しはなんなのか詳細の説明がない限り承諾できかねます。
- ・会員は旅行を希望していますが 20 名以上の参加はなかなか難しく思います。10 名以上で参加できるように市のバス（運転手付き）を助成金の代わりに提供していただけるように希望します。
- ・今度からバス借上げがなくなったのは残念です。
- ・今年こそバス旅行をと思っていたのですが、残念です。
- ・H22 年からバス借上げ事業を 6 年間 6 回皆さんに楽しんでいただきました。介護事業も必要かと思いますが、介護を受けないようにすることの方が必要ではないでしょうか。廃止ではなく検討していただけると良いのですが。利用者さんの要望でもあります。
- ・とても楽しみにしていたバスの助成金がなくなったのは残念です。もう無理なのですね。
- ・バス借上げ助成金が欲しいです。
- ・バス旅行の助成金がなくなったので、違う形でも助成してもらえると良い。



## その他

- ・コアラ会は、公民館で行われているボランティアハウスと異なり、子どもとコミュニケーションがとれたり、作品づくりの手伝いができなければいけないので比較的元気な高齢者が多いです。
- ・現在会員の8割以上が80歳以上の高齢、会場設営に大変、でも皆が喜んで参加しているだけなので納得、万歳。
- ・アンケートよりハウス運営者の研修会を一度くらい開催してほしい。アンケートの結果を知りたい。
- ・助言やご協力に感謝しております。
- ・市社協さんにはいつもお世話をかけております。そのおかげで参加者も毎月35名前後と盛況です。来年度も講師の派遣ご指導宜しくお願い致します。
- ・毎年年度末に事業報告書を提出しますが、ボランティアハウス参加者、ボランティアの名前は変わった人だけ消して今までの方はコピーではいけないのでしょうか。
- ・社協の方には大変お世話になっております。本年度もよろしくたのみます。
- ・超高齢社会にあって地域（自治会）全体でお年寄りを見守る方策を考える必要がある。
- ・いつもありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。
- ・たくさんの人に参加していただくには広い場所が必要ですが、そうすれば外からの支援がいきり、今のように家庭的にはいかない。
- ・ハウス間でもできれば情報を共有して交流が誰とでも出来ると良いといつも思っています。今後も力まず楽しく続けていけたらと思います。よろしくお願い致します。